



1. 奨学生からのFAQ — コロナ禍の中で —

新型コロナウイルスによる影響で、現在、奨学生からよく聞かれる質問をご紹介します。

Q 奨学期間が始まっているのに、日本政府の入国制限（あるいは母国の出国制限）のため、いつ日本に入国できるか見通しが立たず、不安です。

現在日本以外の海外にいる新規・継続奨学生には、「出国届」のWeb登録をお願いしています。通常、出国の最大日数は90日としていますが、当会選考・学務委員会での協議により、7月末までは、90日を超える出国を認める特別措置を取ります。8月以降の対応については、同委員会にて協議の上、決定次第お知らせします。奨学生は、海外出国中の間も、世話クラブやカウンセラー、地区米山記念奨学委員会とEメール等で常に連絡を取るようしてください。

Q 日本政府による『学生支援緊急給付金』は、米山奨学生も申請できますか？

この給付金は、国がコロナの影響で困窮する学生を救済するために設けた緊急支援金であることから、当会で禁止する「他の奨学金の二重受給」には当たらないと判断し、米山奨学生が所属する大学・学校へ申請し、支給対象者として選ばれた場合には「併給可」とします。ただし、生活費・学費に占めるアルバイト収入の割合が高いことや、仕送りが月額平均9万円以下であることなどの支給要件がありますので、当会の奨学生が支給対象になるかどうかは、各大学・学校の判断によります。

2. 博士号取得状況

2019 学年度(19年4月～20年3月)に博士号を取得した奨学生・学友は43人、これまでの累計は3,771人となりました(6月9日現在)。

米山記念奨学会では、博士号を取得した奨学生・学友へお祝いの腕時計をお贈りしています。名前入りの、世界にただ一つの腕時計となっており、大変好評です。博士号を取得した奨学生・学友がいましたら、当会事務局へご報告ください。



申請方法

「学位記の写真」か「学位取得証明書」を世話クラブ経由で米山奨学会へFAXまたはメールでお送りください。(FAX:03-3578-8281/メール:scholars@rotary-yoneyama.or.jp)

文字盤の裏に氏名を刻印

3. 寄付金速報 — 今年度は30日着金分まで —

5月までの寄付金累計額は、前年同期と比べて4.9%減(普通寄付金:2.2%減、特別寄付金:6.2%減)、約6,300万円の減少となりました。新型コロナウイルスによる自粛や休業・休校要請は徐々に解除されているものの、5月単月では前年比71%となっており、コロナ以前の状態には至っていません。こうした状況下で

も、多くのロータリアンからご寄付をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。今年度の寄付実績は、普通寄付金・特別寄付金ともに、6月30日(火)までに当会の銀行口座に入金記帳された分までとなります。ご送金の際には日程に余裕を持ってお送り下さい。今年度最後のご支援をよろしく願いいたします。

4. 学友によるマスク支援 第2報

第2770地区

第2770地区（埼玉県南東部）米山学友会が5月24日、県内にある2箇所の高齢者福祉施設へマスクを寄贈しました。



「介護施設などコロナの最前線で働く方々に対して、米山学友会として何かできないだろうか？」との思いから、この企画がスタート。海外在住者を含む同学友会会員から寄せられた寄付金を原資に、春日部市および越谷市の高齢者

福祉施設へ計10,500枚のマスクを寄贈しました。同施設には毎年、地区米山奨学委員会の指導のもと、現役奨学生と学友会が慰問奉仕活動をしています。

第2760地区

第2760地区（愛知県）でも5月21日、米山奨学生・学友会と地区米山委員会が共同で、要介護高齢者の介護医療院など5つの施設へ計5,000枚のマスクを寄贈しました。

「コロナウイルスに負けず、少しでも皆さんの励みになれたらとの思いを込めました」と、会長の林琮さんは語ってくださいました。



5. 2021年台北国際大会に参加しましょう！

今年度のロータリー国際大会は、新型コロナウイルス拡大により中止となりましたが、6月20日から、早くも来年6月12～16日に台北で開催される国際大会の登録がスタートします。

開会式前日の2021年6月12日には、昨年の「絆 in モンゴル」につづく第3回世界米山学友の集い「出会い in 台湾」が、台湾米山学友会の主催で開催される予



定です。

そのほか、同国際大会では、米山記念奨学会がブースを出展するほか、分科会を開いてロータリー米山記念奨学事業を世界のロータリアンへ大きくPRする予定となっています。今月20～26日の期間に登録した方には特別プロモーション割引が適用されます。米山学友とともにぜひご参加ください。

▼台北国際大会についての詳細
www.riconvention.org/ja/taipei

事務局勤務体制について

【6月の事務局開室時間】平日 10:30～16:00

6月は、テレワークや時短・時差通勤を併用し、段階的に通常業務への移行を図ってまいります。上記時間は事務局職員が交代で出勤しており、直接電話に出て対応させていただきますが、お問い合わせの際には、引き続きEメールも併せてご活用くださいますよう、よろしく願いいたします。